

美浜町小中一貫校基本計画（案） 検討状況について

令和7年2月11日・14日
美浜町・美浜町教育委員会

目次

1. 小中一貫校基本計画策定経過
2. 通学方法検討
3. 大学連携について
4. 配置案検討

1. 小中一貫校基本計画策定経過（令和6年度）

学校再編検討委員会	施設整備準備委員会	庁内・大学会議体	愛知県協議
第1回（7月19日） ①美浜町小中一貫校整備基本構想 ②美浜町小中一貫校基本計画策定の予定 等	第1回（7月19日） ①計画エリアについて ②基本計画の進め方について	第1回（7月5日） ①主要スケジュールについて ②計画地について	
		第2回（7月30日） ①測量調査について ②計画エリアについて ③事業手法について ④今後の進め方について	
	第2回（8月27日） ①事業スケジュールについて ②配置案について	第3回（8月28日） ①配置（素案）について ②開発協議、インフラ整備等を含めたスケジュールの確認 ③測量調査の経過報告	知多建設事務所（9月6日） ①小中一貫校計画について
		第4回（9月25日） ①愛知県打合せを踏まえた今後の進め方 ②配置案について ③事業スケジュール ④事業手法について	
第2回（11月14日） ①美浜町小中一貫校基本計画（案）について ②今後の予定について	第3回（10月25日） ①計画地、配置案について ②学校再編検討委員会について	第5回（10月17日） ①愛知県との協議を踏まえた今後の課題事項 ②事業スケジュール ③配置案について	愛知県都市計画課（10月9日） ①都市計画法第34条第1号の許可について ②都市計画決定し、事業推進する場合について ③地区計画を定め、事業推進する場合について
		美浜町総合教育会議（12月13日） ①美浜町小中一貫校基本計画（案）について ②今後の予定について	知多建設事務所（12月6日） ①都市計画法第34条第1号の許可について
	第4回（1月9日） ①建設地について ②基本計画のとりまとめ ③年度内のスケジュール		知多建設事務所（1月9日） ①都市計画法第34条第1号の許可について
第3回（2月5日） ①美浜町小中一貫校基本計画（案）について	第5回（2月3日） ①美浜町小中一貫校基本計画（案）について		

2. 通学方法検討

現在、美浜町の小学校では徒歩とスクールバス通学、中学校では徒歩と自転車通学としていますが、**本計画における小中一貫校（日本福祉大学美浜キャンパス内）への通学方法は徒歩、自転車、スクールバス、電車を想定しています。**

地区	通学方法（例）	
	通学方法	
	小学校	中学校
布土	スクールバス	スクールバス・ 電車
河和		
河和南部		
野間	徒歩	徒歩・自転車
奥田		
上野間	スクールバス	

3. 大学連携について

No.	事業名	事業概要
1	教職インターンシップ	教育・心理学部正課授業として教職インターンシップを美浜町立小中学校で実施
2	特別支援教育に関する連携	美浜町立小中学校の特別支援教育に関わる巡回相談など実施
3	町内小中学校でのケース会議	美浜町の小学校・中学校からの依頼に応じて、子ども支援のためのケース会議を実施
4	トワイライトスクール	放課後の子どもの居場所づくりの連携事業。R3年から3年間奥田小学校でモデル実施。 R6からは町内2か所（奥田、河和）の放課後児童クラブで実施
5	メンタルフレンド	美浜町教育支援センター（ホープみはま）への学生ボランティア派遣
6	小中学校パラリンピック教育	東京オリンピック・パラリンピックを契機として、多様な在り方を互いに認め合える共生社会を築こうとする態度を育てる授業を美浜町立小中学校で実施（R1より）
7	小学校プール活用連携事業	大学の屋内温水プールを活用した連携事業（R4はモデル実施、R5は1校、R6は3校実施）
8	部活動指導支援 スポーツフィールドワーク	スポーツ科学部の学生による町内中学校での部活動指導
9	付属高校部活動連携	和太鼓部は奥田小学校、サッカー部は中学校、硬式野球部は少年野球クラブチームへ指導
10	中学校の部活動地域移行	休日の部活動の地域移行の検討組織（R7.5予定）で検討し、R8.9の地域移行実施を目指す。
11	みはまスポーツクラブ	R1から一般社団法人として活動しており、各教室等を運営している。
12	スポーツを通じた地域交流	大学の特別指定強化部の地域貢献活動の一環として、美浜タウンマラソン大会のボランティアなど、地域住民との交流を行う。

4. 配置案検討

本計画における配置案は、日本福祉大学美浜キャンパス敷地内の南側エリア及び北側エリアの3案について検討を行いました。

■ 日本福祉大学南側エリア（配置案①、②）

- ・現在の学生会館の場所を中心に、南側斜面地、駐車場等を学校敷地として利用。
- ・7号館・8号館・15号館を対象候補として、既存大学校舎の改修利用を想定。

■ 日本福祉大学北側エリア（配置案③）

- ・第二グラウンド・多目的フィールドを対象として小中一貫校の配置を検討。

■ 美浜町運動公園エリア（参考）

- ・美浜町運動公園敷地内の多目的広場・健康広場エリアにおいて、小中一貫校の配置を検討。

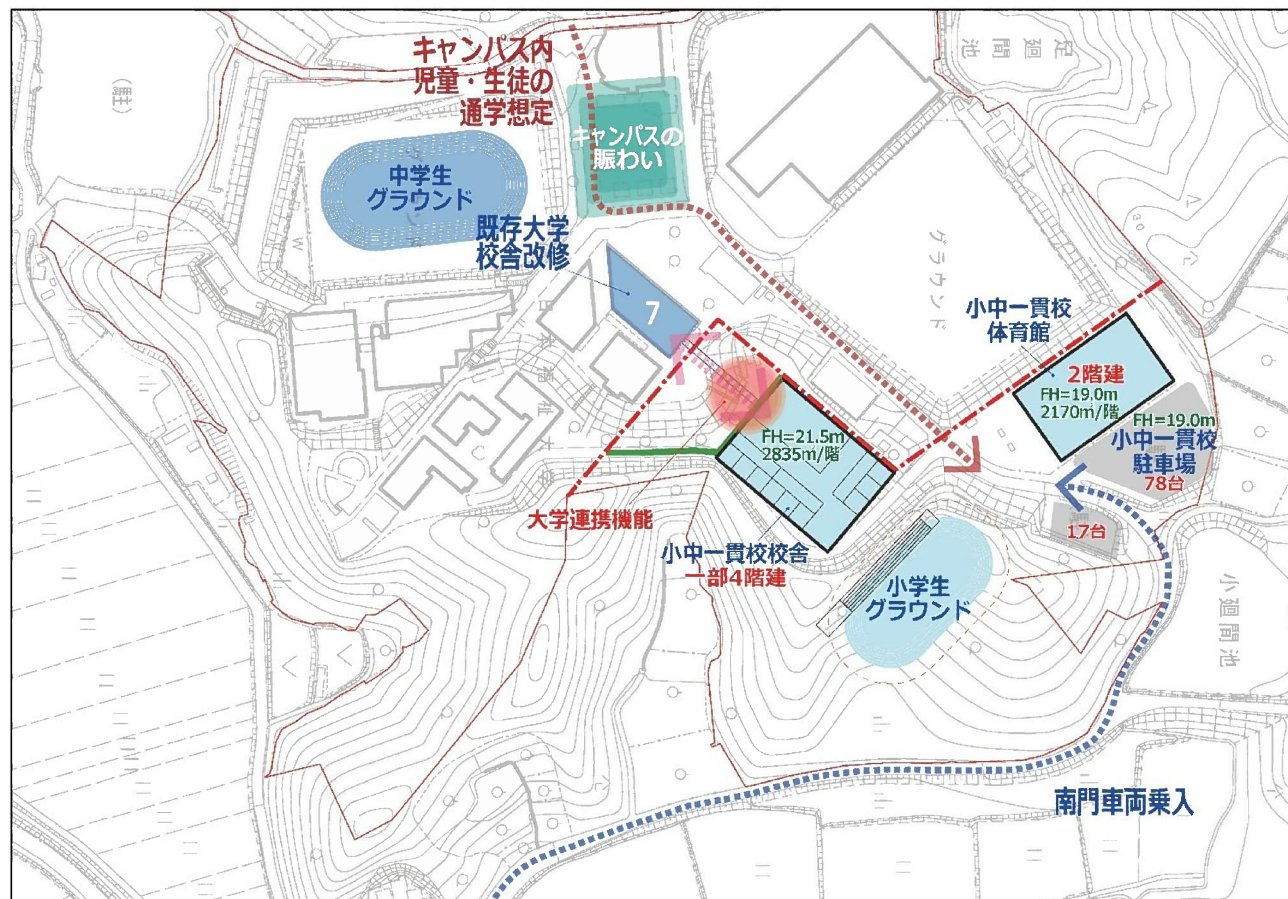
4. 配置案検討



4. 配置案検討

■ 日本福祉大学南側エリア

配置案① 校舎を学生会館跡地に計画



- ・ 限定的な配置となる。
- ・ 大学との連携が図りやすい。
- ・ 計画地が小さいため、校舎の高層化が必要。
- ・ 造成費が高む。
- ・ 知多奥田駅から1 km程度の距離がある。

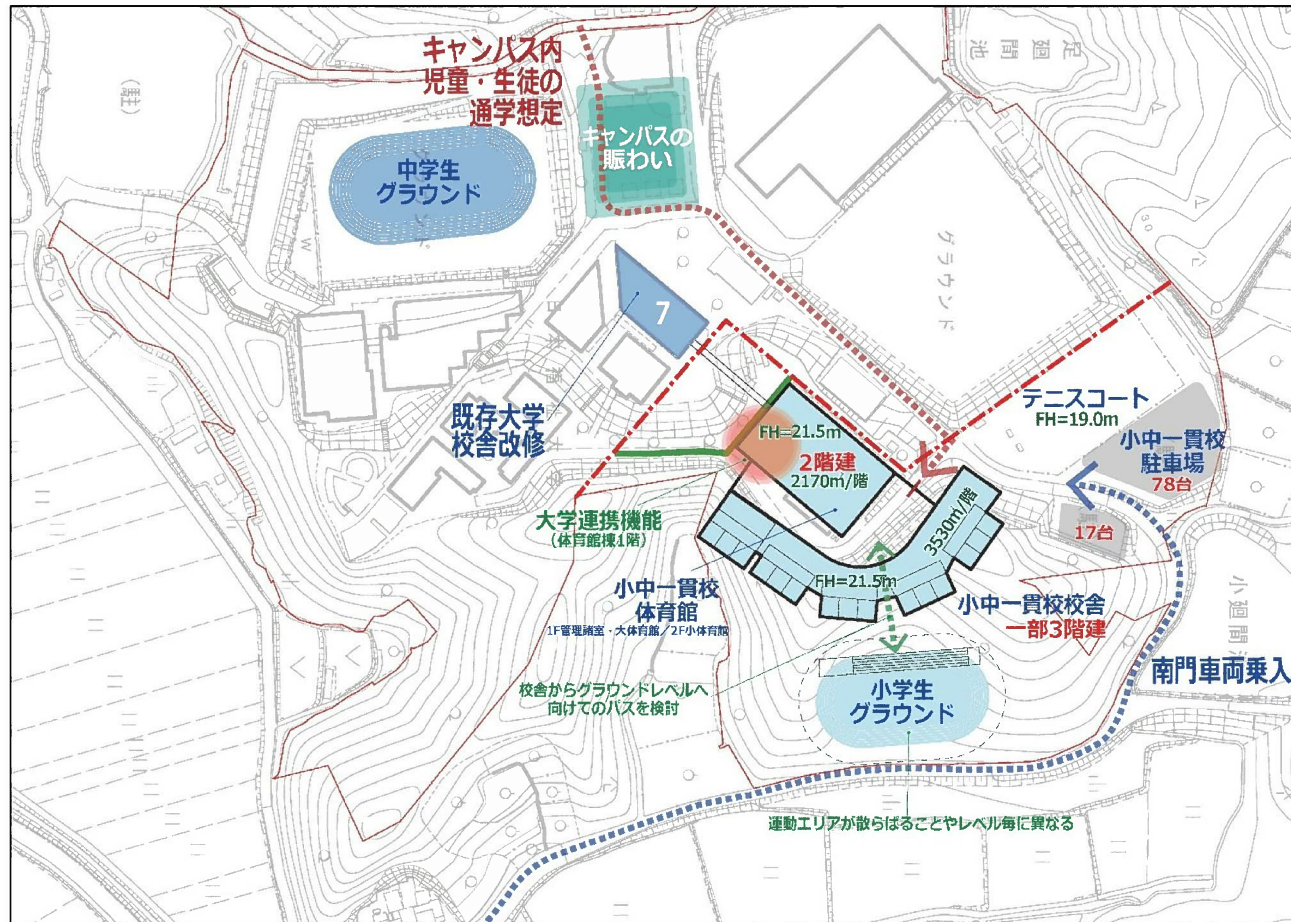
【概算事業費】

約98億円

∞

■ 日本福祉大学南側エリア

配置案② 既存テニスコート継続／体育館棟を学生会館跡地に計画



- ・ 限定的な配置となる。
- ・ 大学との連携が図りやすい。
- ・ 計画地が小さいため、校舎の高層化が必要。
- ・ 南側の傾斜地により施工が難しい。
- ・ 造成費が大幅に嵩む。
- ・ 知多奥田駅から 1 k m 程度の距離がある。

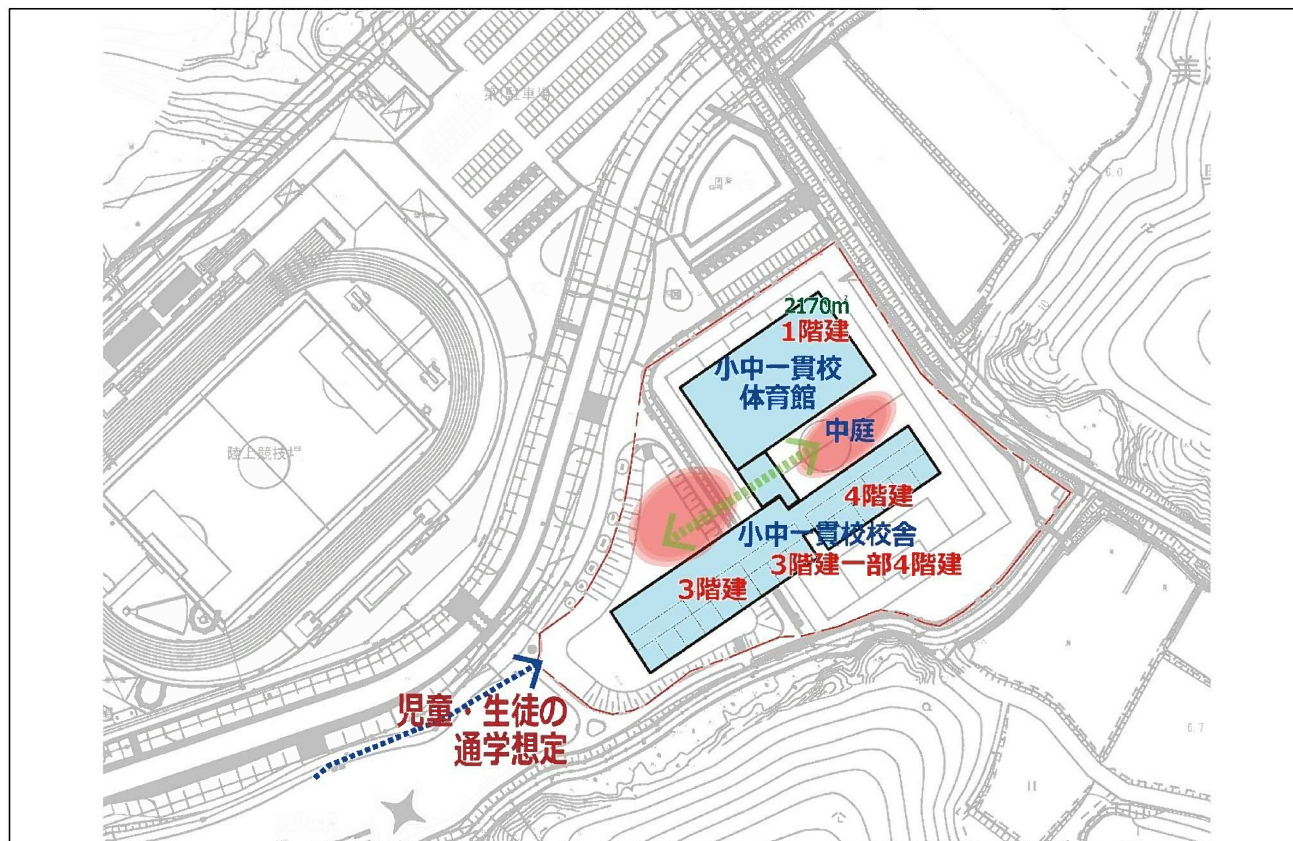
【概算事業費】

約105億円

9

This site plan illustrates the layout of the proposed elementary school building complex. The main building is a large blue-shaded area with various sections labeled: '3階建' (3-story) in red, '中庭' (Courtyard) in blue, '1階建 2170m' (1-story, 2170m) in blue, and '4階建' (4-story) in blue. To the left of the main building is a blue-shaded area labeled '小中學生グラウンド' (Elementary and Junior High School Student Ground). To the right of the main building is a blue-shaded area labeled '小中一貫校体育館' (Elementary and Junior High School Integrated Gymnasium). Below the main building is a blue-shaded area labeled '管理棟' (Administration Building) and '倉庫' (Warehouse). To the right of the main building is a blue-shaded area labeled '小中一貫校校舎' (Elementary and Junior High School Integrated Classroom Building) with '3階建一部4階建' (3-story, part 4-story) in red. To the left of the main building is a blue-shaded area labeled '調整池' (Adjustment Pond) and 'バスロータリー' (Bus Loop). To the right of the main building is a blue-shaded area labeled 'アーチェリー場' (Archery Field). The plan also shows '通学バス乗入' (School Bus Entry) in blue, '児童・生徒の通学想定' (Assumed Commuting for Children and Students) in red, 'サービス車両利用に動線確保' (Ensuring Movement for Service Vehicle Use) in green, '里山の自然とのつながり' (Connection with the Nature of the Rural Mountains) in green, and '調整池を含めるか要協議' (Need to discuss whether to include the adjustment pond) in green. The plan is set against a background of topographic contour lines.

(参考案) 運動公園内多目的広場・健康広場



- ・ 限定的な配置となる。
- ・ 大学校舎エリアから離れる。
- ・ 施工計画がしやすい。
- ・ 造成費を抑えることが可能である。
- ・ グラウンドの配置ができない。
- ・ 運動公園の計画変更が必要となる。